

別表

<p>器械器具</p>	<p>一 専門基礎科目用 イ 生理学実習用機器（血圧計、聴診器を含む。） ロ 整形外科学・リハビリテーション医学実習用機器（赤外線治療器、ギプス等、温熱療法機器、角度計、握力計、背筋力計を含む。） ハ 救急外科学実習用機器 ニ 装具（十種類以上、スプリントを含む。）</p> <p>二 専門科目用 イ 固定用具一式（副木を含む。） ロ 物理療法実習用機器（各種電法、低周波治療法器を含む。）</p>
<p>模型</p>	<p>人体骨格模型（等身大）、人体解剖模型、循環器模型、神経系模型（中枢神経及び末梢神経を含むもの）、味覚器模型、聴覚器模型、嗅覚器模型、視覚器模型、触覚器模型（外皮）、関節種類模型（八種以上）、上・下肢解剖模型、脊髓横断模型及び実習モデル人型</p>
<p>図書</p>	<p>一 教育上必要な専門図書（電子書籍を含む） 千冊以上 二 学術雑誌（電子書籍を含む十種類以上）</p>
<p>その他の備品</p>	<p>ベッド及びその附属品（生徒三人につき一組以上）</p>

備考 器械器具並びに模型については、実習用に必要な数を有すること。